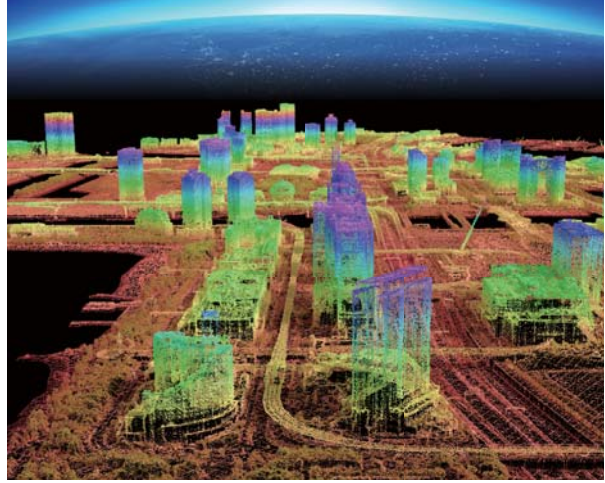
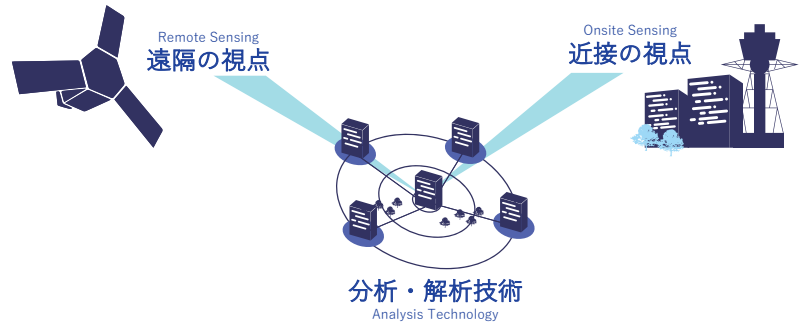


地球をはかり、未来を創る
～人と自然の共生にむけて～



2つの視点から社会事象を捉え、 分析・解析した成果で社会の課題を解決

パスコは、「遠隔の視点 (Remote Sensing)」と、「近接の視点 (Onsite Sensing)」から地球上のあらゆる事象を捉え、さらに、AI やIoT、GIS、画像処理などを活用した「分析・解析技術」を加えた3つの要素を融合することで、事業を展開しています。



現実の世界をコンピューター上に再現する技術と、解析・評価・分析する技術によって、過去から現在、そして未来を予測して、国土や環境の管理・保全、インフラの維持管理、災害その他のリスク管理や対策など、社会課題の解決に向けた空間情報サービスを提供しています。

3つの事業部門

国内公共部門

「行政業務の効率化」、「インフラ維持管理」、「防災・減災、国土強靱化」「都市計画・まちづくり」などを推進

海外部門

開発途上国・新興国を中心に「国土空間データ基盤整備」、「環境保全・災害対策」などの事業を推進

国内民間部門

「経営戦略の立案」、「物流の効率化」、「地域分析」などのソリューションを提供

会社ホームページ：<https://www.pasco.co.jp/>

PROJECTS

3D都市モデル



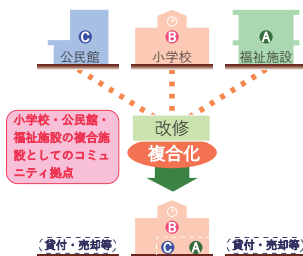
国土交通省では現在、プロジェクト PLATEAU (プラトー) として、3D都市モデルの整備と、これを活用した都市計画・まちづくり、防災、都市サービス創出等の実現を目指す「まちづくりDX」の取組を推進しています。パスコは、3D都市モデルの整備を支援するとともに、3D都市モデルを活用した都市分析やまちづくりの支援に取り組んでいます。

- 1: みなとみらい周辺
 - 2: 名古屋駅周辺 (建物高さ別現況)
 - 3: さいたま市内 (建物用途別現況)
- 出典: 国土交通省ホームページ PLATEAU VIEW
(<https://plateauview.mlit.go.jp/>)

公共施設マネジメント

老朽化した学校・公営住宅など公共施設の維持管理計画の策定や、将来のまちづくりを踏まえた再編・再配置計画を支援しています。

また、維持管理業務に必要な各種情報をデジタル化し、公共施設マネジメントシステムとして活用いただいています。



防災・減災・国土強靱化

頻発・激甚化する自然災害に対して、人工衛星や航空機による測量・計測技術や、データの加工・処理・解析技術によって、被災状況の迅速な把握と災害対策等を支援しています。

